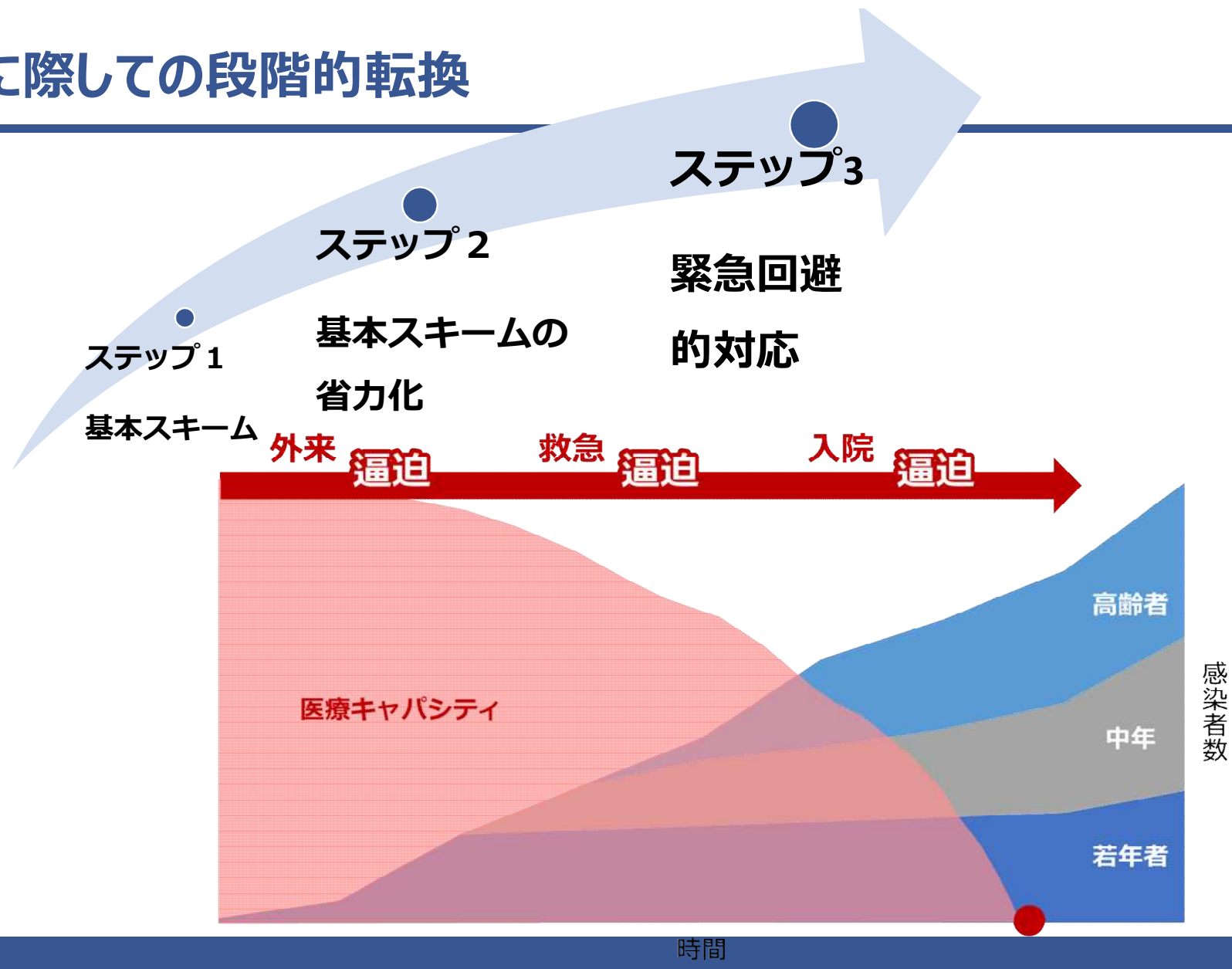




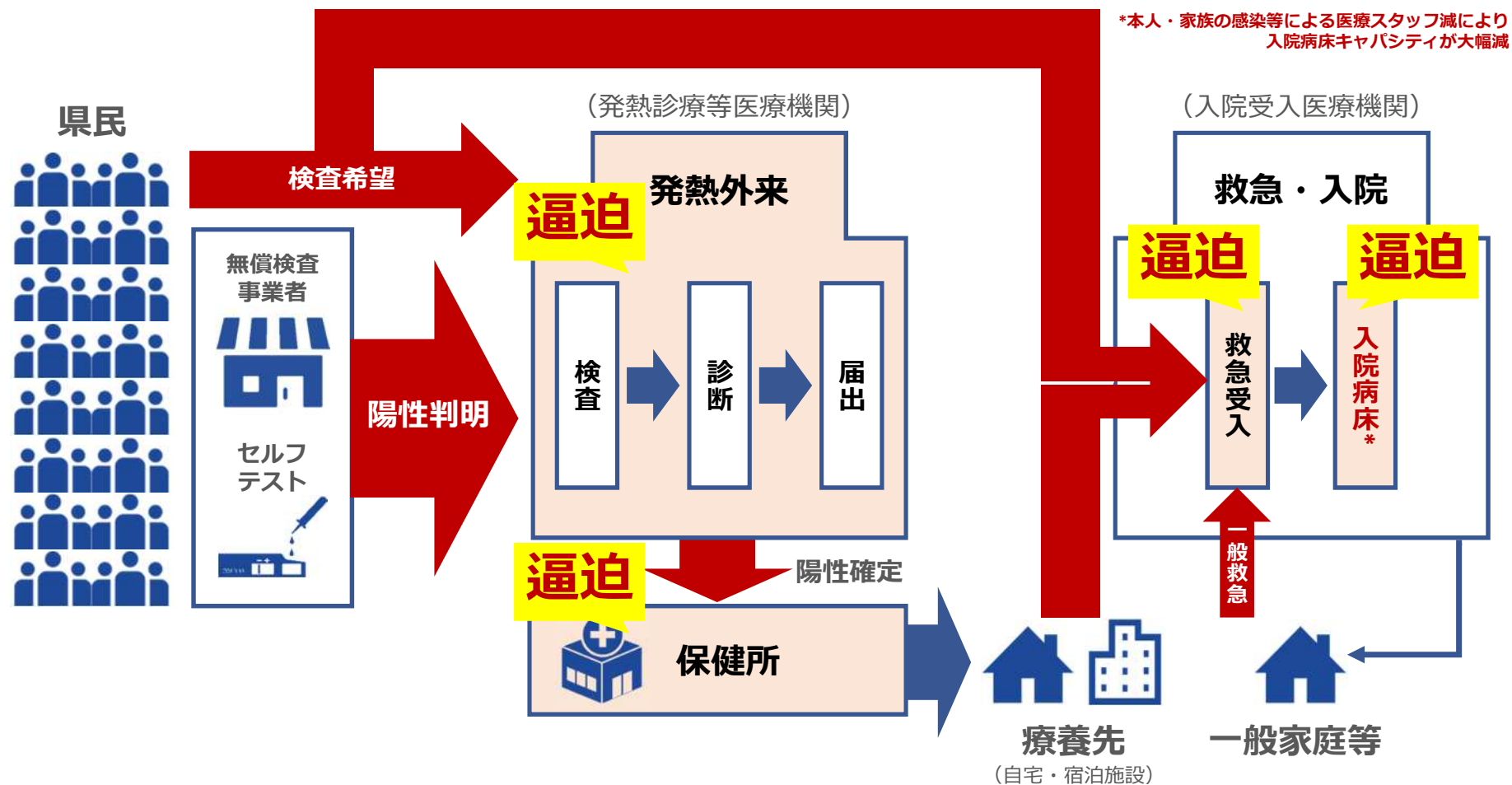
オミクロン対応のステップ° 3

新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部
2022年1月26日

危機に際しての段階的転換



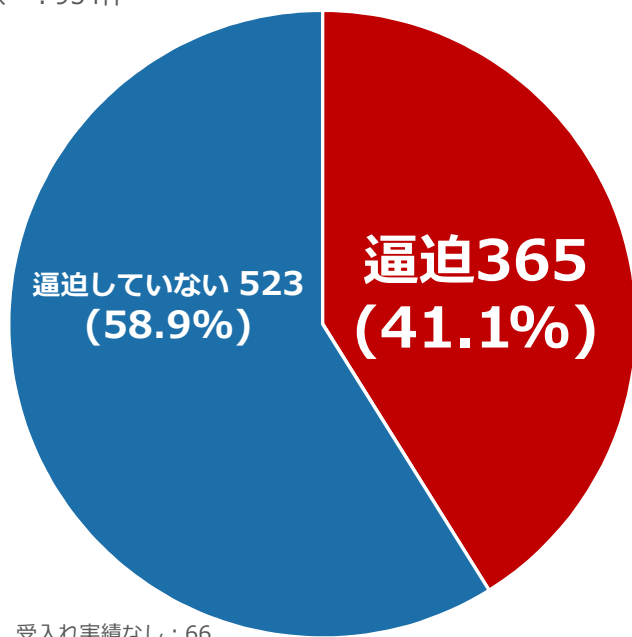
第6波の保健・医療体制逼迫の構図



医療機関の逼迫度合い

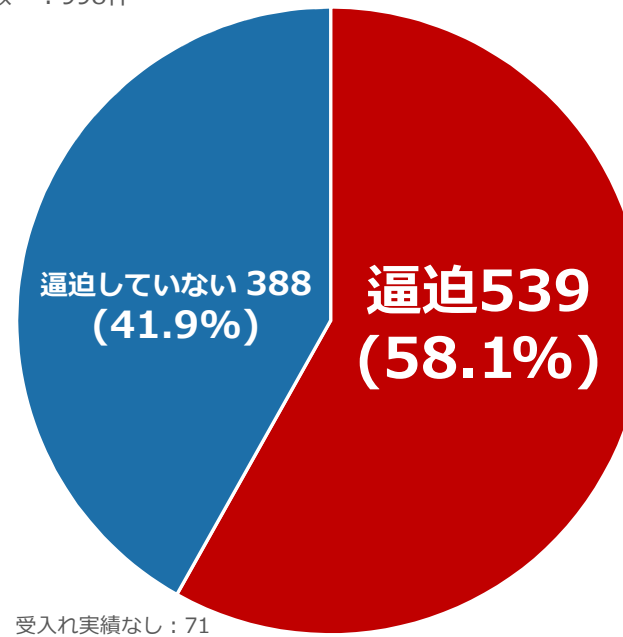
2022/1/11(火)～1/17(月)の逼迫度合い

調査期間：2022年1月18日（火）～1月20日（木）
対象機関：発熱診療等医療機関 約2,000機関
回答数：954件



2022/1/18(火)～1/24(月)の逼迫度合い

調査期間：2022年1月24日（月）～1月26日（水）14時
対象機関：発熱診療等医療機関 約2,000機関
回答数：998件



発熱外来医療機関は現在 **58%**が逼迫している

医療機関の検査負担を軽減するための方策

次の場合は**医療機関による確定検査を省略**できることとすることで、**発熱診療等医療機関の役割を、入院判断と治療管理に寄せていく**

2022.1.21
感染症対策協議会で承認
2022.1.24
厚生労働省通知発令

医療機関での確定検査を省略できるケース



1. **無料検査事業所で発行された陽性証明書**を持参した場合
(PCR、抗原定量 > 抗原定性)

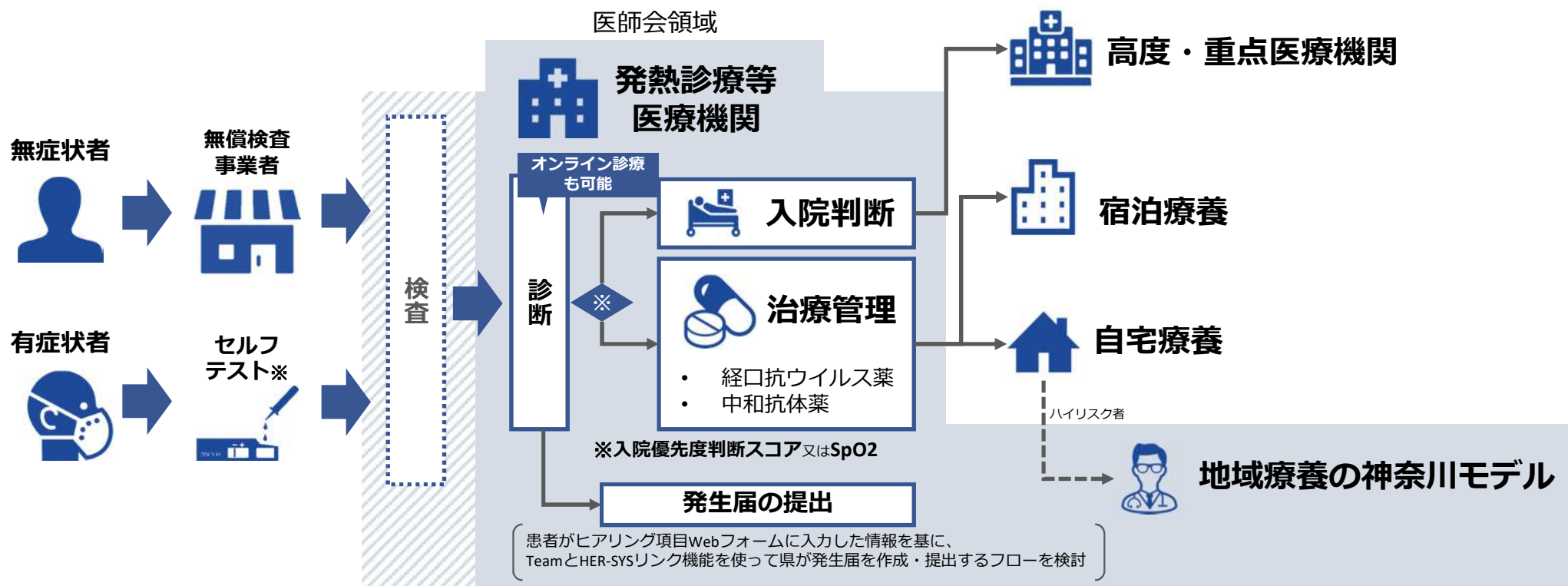


2. **家庭用の抗原検査キット**でセルフテストした際の陽性反応が分かるものを持参した場合



3. **家庭内に療養中の陽性者がいる**場合 (疑似症として発生届)

医療機関の役割を検査から入院判断・治療管理へ



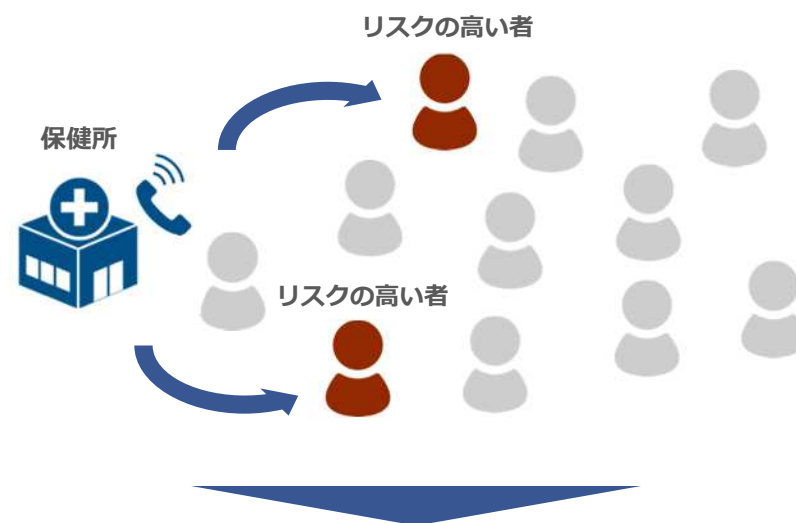
2022年1月24日の週の保健所の状況

「逼迫している」と回答した保健所数



- ・ 2022年1月26日調査
- ・ 各項目ごとに【①余裕 ②なんとか当日中に処理 ③逼迫】で回答

保健所が逼迫しているため、
リスクの高い療養者を優先してフォローしたい



**発生届からリスクの高い者を特定し
優先してフォローする必要がある**



優先してフォローアップを行う療養者を

重点観察対象者と呼ぶ

※発生届の内容から特定する

2022.1.21
感染症対策協議会で承認

重点観察対象者の定義

次の**いずれか**の条件を満たすこと

年齢

50歳以上もしくは**5**歳以下





酸素飽和度

SpO2値**95**以下

リスク

重症化リスク因子あり

オミクロン特性に基づいた効果的な公衆衛生活動への集約

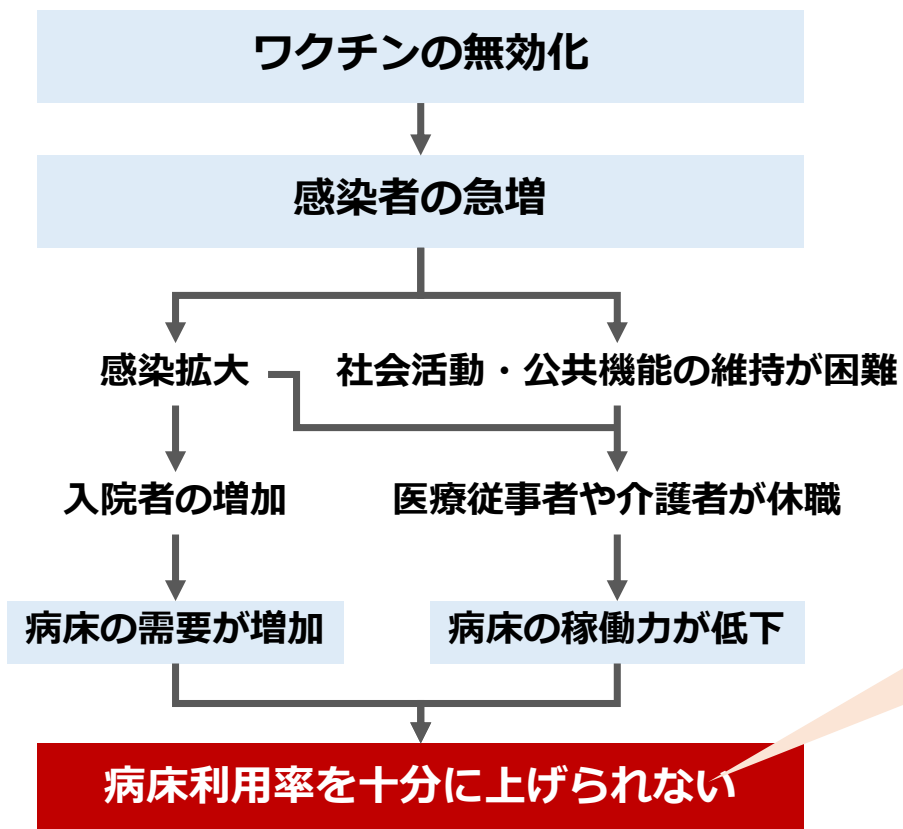
	発生届の処理 (ヒアリング)	積極的疫学調査	集中検査	安否確認
保健所業務	 発生届の 受理	>  積極的 疫学調査	=  集中検査	>  安否確認
ステップ2	50歳以上/5歳以下 低SpO2/重症化リス ク因子有 優先	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関 ・高齢福祉施設 ・幼保 ・学校<small>に限定</small> 	高齢福祉施設 > 保育園/幼稚園 > 学校 <small>に限定</small>	スコア3以上
ステップ3	50歳以上/5歳以下 低SpO2/重症化リス ク因子有 上記以外は、セルフテス ト・自主療養を選択可 (発生届なし)	高齢福祉施設 > 保育園	高齢福祉施設 > 保育園 > 学童保育 > 受験学年	スコア5以上

2-5 ステップ別の療養サービス提供基準

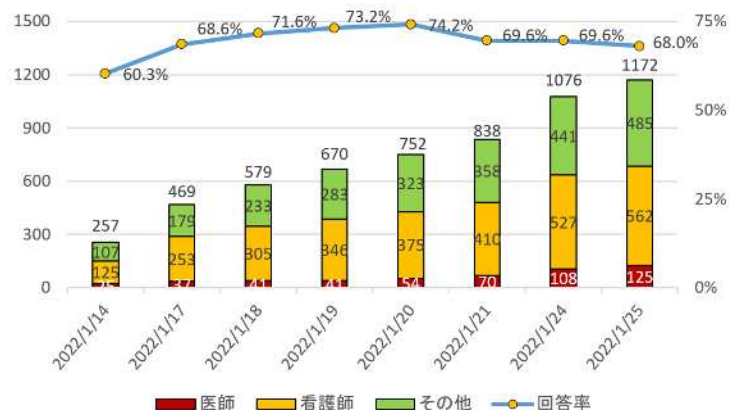
	ステップ2		ステップ3		
	重点観察対象者	左記以外	重点観察対象者	左記以外	セルフテスト
パルスオキシメーター	○	○	○	×	×
配食サービス	○	○	○	×	×
LINE	○	○	○	○	○*
AiCall	○	○	○	○	○*
体調不良時の架電健康観察	○	×	○	×	×
安否確認	スコア3以上	×	スコア5以上	×	×
コロナ119	○	○	○	○	○
療養証明	○	○	○	○	自主療養届

○に変更

*行政の健康管理は行わないが、セルフチェックのツールとして使える
キャパシティの問題から頻度などは調整する



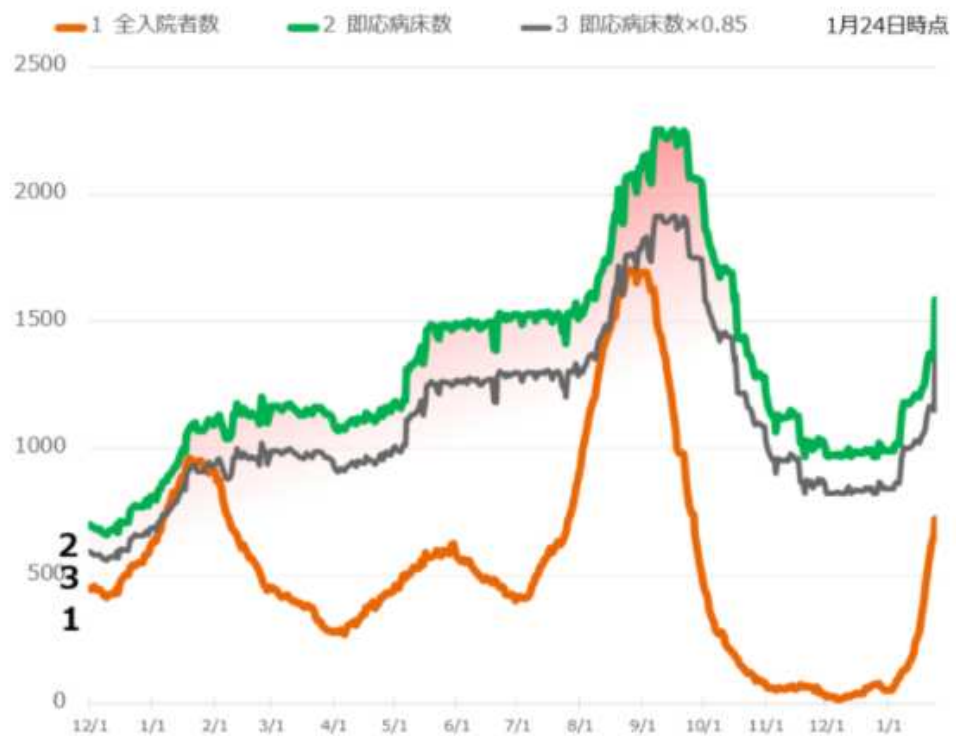
医療従事者の職種別出勤停止状況
(医療危機対策本部室調べ)



病床利用率を十分に上げられないと...

- 今までの入院患者数、病床利用率では **医療現場の逼迫を適切に評価できなくなる**
- コロナ診療も通常医療も対応力が低下するため **休職者を前提とした計画と見通し(BCP)が必要**

病床拡大非常に困難



1は入院者数を、2は即応病床数（即時受入れ可能な病床数）を、3は即応病床数の85%を示しています。



オミクロン株は、これまでの新型コロナウイルスとは大いに特徴が異なるウイルス



若年層

- ・ 若年層のほとんどが軽症
- ・ 市中の積極的疫学調査困難



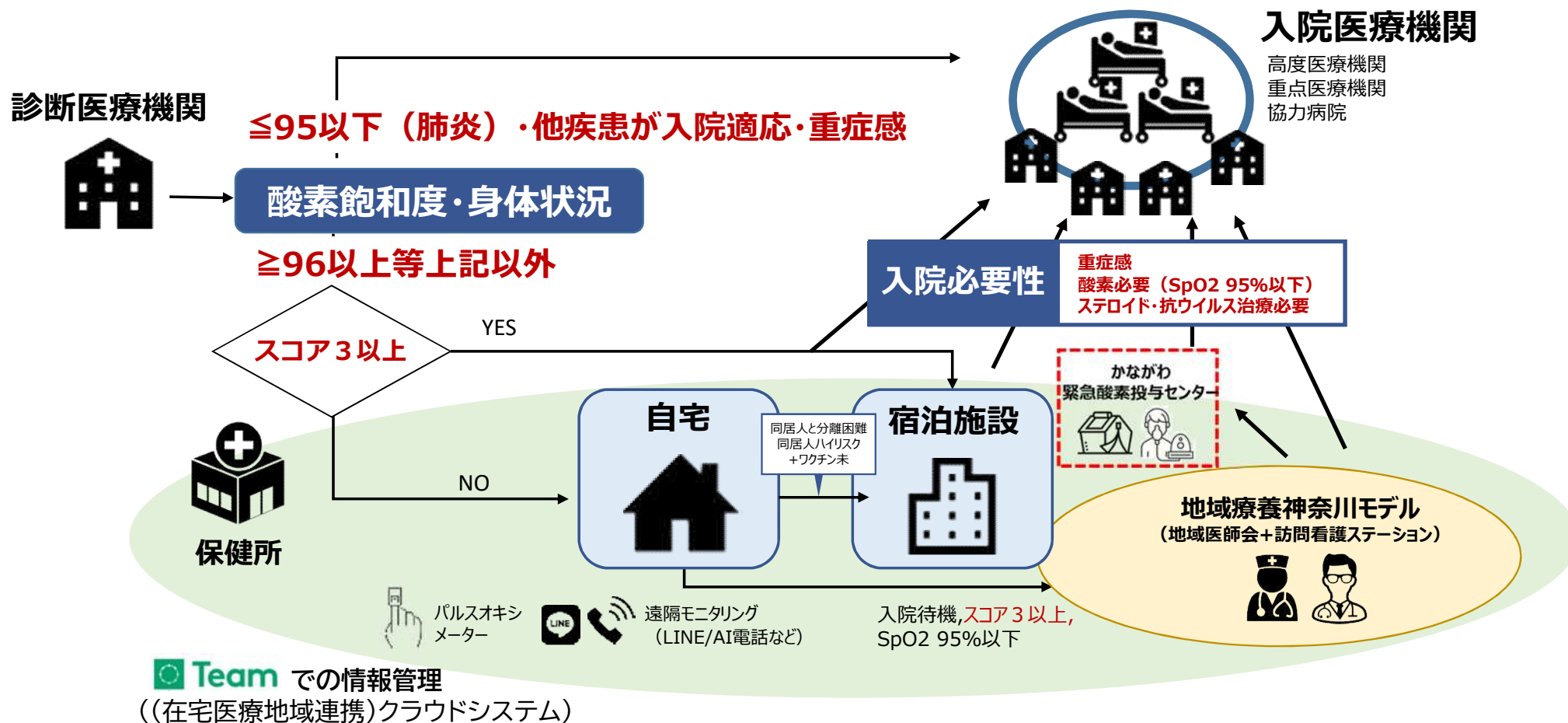
感染者の隔離・封じ込め対策の
意義が低下している

重症化リスクの高い感染者へ保健医療リソースを集約していく必要がある

例：入院優先度判断スコアを活用した重点化



神奈川県入院・療養の仕組み（最終段階）



県内の保健・医療体制は、

1 / 28 (金) にステップ3

へ移行します

ステップ3に移行するもの



外来機能



保健所業務



行政サービス



入院基準・宿泊/自宅療養基準